

達成度：H30.3.31 の自己評価

- 5 目標を完全に達成した。
- 4 目標を概ね達成した。
- 3 目標を一部達成した。
- 2 目標をほとんど達成できなかった。
- 1 目標をまったく達成できなかった。

上下水道課の目標（平成29年度）自己評価書

上下水道課長 黒田 光利

個別事業とその目標	達成度	目標達成の効果又は達成できなかった理由等
<p>1 水道施設の整備および維持管理（工務班） 老朽管の更新及び管路施設の更新強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・創設当時の配水管、耐用年数を経過した配水管及び一部給水管の更新を計画的に実施します。 ・浄水場施設等の点検及び老朽施設の更新を実施します。 	<p>2</p> <p>4</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・繰越し工事の遅れ及び浄水施設更新を優先させたため、発注が遅れたが、準備を調べ入札まで至りました。しかし、参加者が1社のみで入札中止となり、結果、繰越しとなりました。 ・浄水場施設の計画的な点検を実施すると共に、3号濾過機濾材交換、浄水場情報盤機器等を更新し、施設間ネットワークの安定化に努めました。
<p>2 公共下水道の整備及び維持管理（工務班） 未整備地域への污水管整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・既認可区域である馬橋・飯積・本佐倉地区の污水管整備工事を計画的に実施します。 ・下水道事業継続計画を策定します。 ・佐倉都市計画の下水道の変更を行います。 	<p>2</p> <p>5</p> <p>5</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・馬橋：遅れて契約繰越し、本佐倉：入札不調、飯積：設計が遅れ未契約繰越ししました。 ・下水道事業継続計画を策定し、課内で周知しました。 ・佐倉都市計画の下水道の区域変更（拡大）を行いました。
<p>3 ミネラルウォーターの販売（業務班） 酒々井町の水道水のおいしさをもっと広く皆様に知っていただくため、ペットボトル水「しすいの水」を販売します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・500mlのペットボトル詰めミネラルウォーターを災害時用に備蓄するととも 	<p>3</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・500mlのペットボトル詰めミネラルウォーターのデザ

<p>に、ハーブガーデン、J A成田市酒々井販売所、セブンイレブン（アウトレット・下岩橋・伊篠・東関東自動車道大栄パーキング各店）、大谷屋酒店、しすいの森パークゴルフ場、ナリタヤ酒々井店、(株)伊藤園の自動販売機等において販売します。また、新規販路の開拓に努めます。</p> <p>4 チャレンジ目標</p> <p>(1) 水道管漏水（事故）の抑制</p> <p>(2) 町水道の未来につなぐまちづくりへの取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・老朽化施設の更新と耐震化を進め、安定供給を確保し経営の効率化と健全化を目指すため、昨年度策定した町水道ビジョンで定めた3つの基本目標（安全、強靱、持続）の基本施策に基づき、具体的な事業を展開していきます。 	<p>3</p> <p>5</p>	<p>インリニューアル及び広報活動を継続的に進めてたことで注文が増え、前年度比15%増を達成できました。しかし、新規販路に努めましたが、開拓には至りませんでした。</p> <p>(1) 適正な維持管理に努めた結果、大きな漏水発生は有りませんでした。</p> <p>(2) 浄水場内の1系と2系とに分かれている施設（配水池及び電気・機械等を含む）を統合（一元化）し、運用や効率化及び経営の安定化を目的とした更新及び耐震化を実現させるため、上記を踏まえた配水池の設計を完了させました。</p>
---	-------------------	--